SANWA SUPPLY

JP-WB1

インクジェット用

手作りホワイトボードキット

マグネットタイプ

この度は、サンワサプライのインクジェット用手作りホワイトボードキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品は、インクジェットプリンタで印刷後、ホワイトボード用フィルム、マグネットシートと貼り合わせて、マグネットタイプのホワイトボードが手作りできるキットです。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

準備するもの

セット内容

ホワイトボード用シール
（透明なカバーシール）
※こちらには印刷できません。

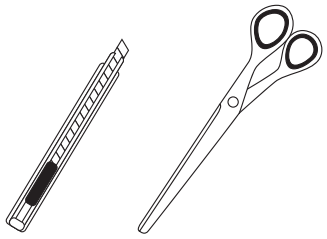
＋

インクジェット用
ホワイトフィルムシール
※こちらに印刷します。

＋

マグネットシート
（A4ノビ）
※こちらには印刷できません。

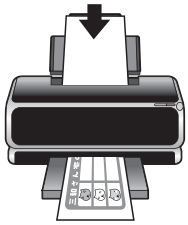
ご用意いただくもの



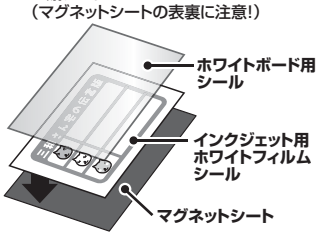
カッター or はさみ

使用方法

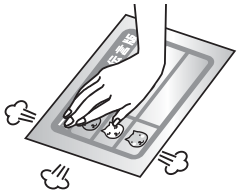
1 インクジェット用ホワイトフィルムシールに印刷します。



2 ❶を半日～1日以上十分に乾燥させ、マグネットシートに❶のシールを貼り合わせ、その上にホワイトボード用シールを貼ります。
（マグネットシートの表裏に注意!）

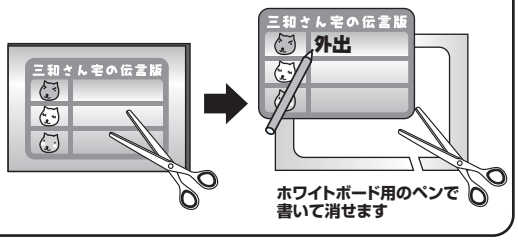


3 ホワイトボード用シールののりは格子状なので、気泡ができても自然に抜けますが、手で軽くなぞってしっかり貼り合わせます。



4 キレイにズレなく貼れるよう、マグネットシートはA4サイズより大きめです。余分なところをカットします。

そのままA4サイズで、または好きな形に切ってご使用ください。



1 ホワイトボードのデザインをして、ホワイトフィルムシールに印刷をします。

★デザインする。
インクジェット用ホワイトフィルムシールは、A4サイズの定型なのでお好きな柄、イラスト、写真を配置してデザインしてください。

ご注意 ●このフィルムは湿気を吸いやすい性質がありますので、使用直前まで袋から出さないようにしてください。

★印刷する。
1）このシールには裏表があります。光沢のある面が表面で印刷面です。この印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
2）オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
3）この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。（プリンタの機種によっては、厚紙モードで使用してください。）
4）使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
5）目的に応じたより高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度などを調節してください。
6）半日～1日以上、十分に乾燥させてください。※用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部のインクの十分な乾燥には時間がかかります。乾燥が不十分な状態でシールを重ねたり、ホワイトボード用シールを貼ったりすると、ニジミの生じる恐れがあります。

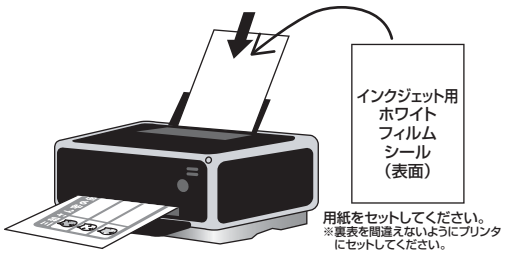
〈用紙設定・モード設定（例）〉
印刷の際には下記のモード設定でご使用いただくと良好な画像を得ることができます。

プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン※1	EPSON写真用紙 / フォトシール	きれい
キヤノン※2	写真用紙 光沢プロフェッショナル / プロフォトペーパー / 光沢フィルム	きれい
hp・NEC※2 レックスマーク他	アドバンスフォトペーパー / プレミアムフォト用紙	ベスト

★デザイン素材がダウンロードできます★
パッケージに使っているステッカーのイラストの他、かわいいイラストがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。
最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」http://paperm.jp/へgo!

おすすめインクジェットプリンタ

エプソン	PM・PX・CCシリーズ※、MJシリーズ ※PM-4000PX・PX-G・V・Aシリーズなどの顔料系インクにも対応。
キヤノン	PIXUS・BJC・BJシリーズ
hp	Photosmart・Deskjetシリーズ
NEC	ピクティシリーズ
レックスマーク	カラーインクジェットプリンタ

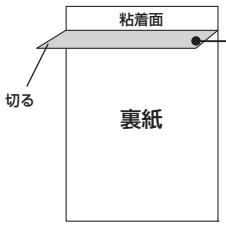


※1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5600、PX-G・V・Aシリーズなどの顔料系インクにも対応していますが、インクの特性上印字部分の光沢感が若干損なわれますのでご注意ください（PM-4000PXのフォトブラックインクには対応、マットブラックインクには不対応）。すぐに乾燥はしますが、インクを十分に乾燥させるため印刷後はなるべく24時間以上印刷面に触れないように乾燥させてください。画像が乱れる場合があります。また、表面をこすらないようご注意ください。
※2:キヤノン・hp・NEC製プリンタの顔料系黒インクには対応していませんので印刷時の用紙設定にはご注意ください。（顔料系黒インクが使用される「普通紙設定」では印刷しないでください。インクが定着せず、用紙やプリンタ内部、手などを汚してしまうことがあります。）

続きは、裏面をご覧ください。➡

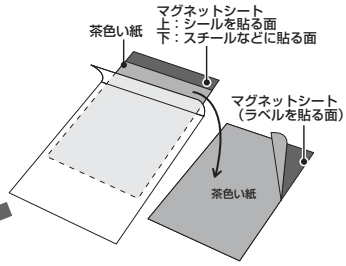
2 1で印刷し、十分に乾燥させたシールとマグネットシートを貼り合せます。

印刷したシール



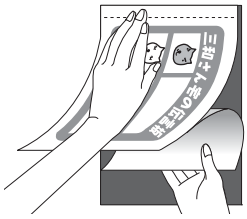
裏紙をはがし、裏紙の端を少し折り曲げて、予め1cmくらい切っておくとシールをマグネットシートに貼りやすくなります。
※このとき、他のものにシールが貼り付かないようご注意ください。
※印刷面を折るとカタがついてしまいますので、ご注意ください。

マグネットシート

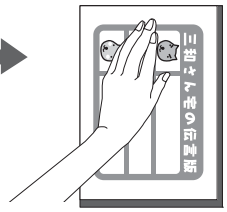


マグネットシートを取出します。マグネットシートには、裏表があるので、マグネットシートを袋から取出す時、上下が逆にならないようご注意ください。
※茶色い紙が乗っている面がラベルを貼る面です。
※茶色い紙は汚れ防止のために入っています。
※マグネットが強力なため、2シートくっついていることがありますので、取出すときはご注意ください。

また、マグネットシートの表面にゴミがないよう、キレイかどうか確認してください。



最初にはがした部分をマグネットシートの端に合せて貼り付け、裏紙を少しづつはがしながら気泡やシワが入らないようゆっくりシールを貼ります。
※気泡ができにくい格子状の糊を使用しています。

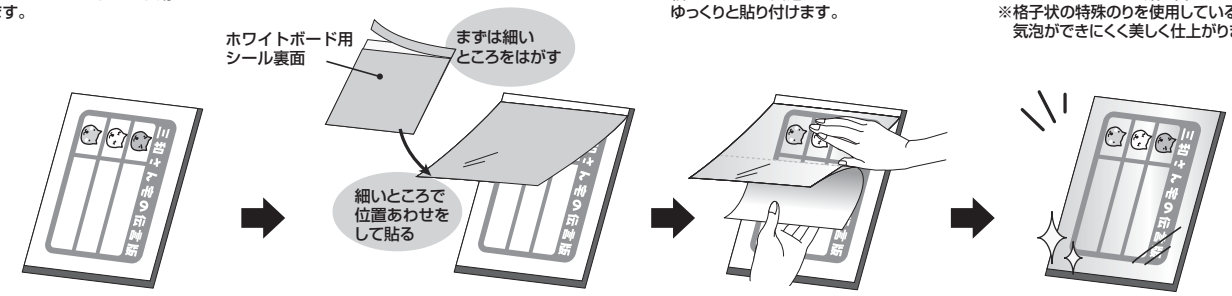


手でシールの上を汚れがつかないようなぞり、しっかりシールを貼り付けます。
※貼り合せが不十分だと、シールがはがれる恐れがあります。

3 2にホワイトボード用シールを貼り合わせます。

2でシールとマグネットシートを貼り合せたものに、ホワイトボード用シールを貼ります。

位置を決めて端から貼り合せます。

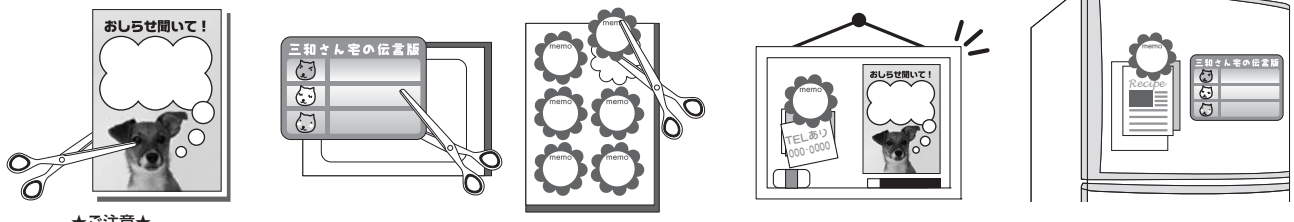


ホワイトボード用シールの、残りの裏紙をはがして、気泡ができないようゆっくりと貼り付けます。

上からよくなぞってホワイトボード用シールとシールをしっかり貼り合せます。
※格子状の特殊のりを使用しているので、気泡ができにくく美しく仕上がります。

4 好きな形にカットして使用します。

A4ジャストサイズで使用したいときは、余分なマグネットシートを切取ります。また、お好きな形にカットしてお使いください。



★ご注意★

- ●マグネットは曲面のある部分に貼らず、平滑面に、なるべく隙間がないようしっかりと貼り付けてください。
- ●マグネット面および貼る場所の汚れや水分は十分にふき取ってください。傷がついたりマグネットの吸着力が悪くなりはがれやすくなることがあります。
- ●強力マグネットを使用していますが、マグネットの吸着は接着や機械的固定ではないため、吸着力以上の力がかかったり、しっかり吸着されていない状態で使用すると、容易に貼った面から剥離・落脱する恐れがありますので、ご注意ください。
- ●屋外・高温下で用いる場合、長期間マグネットを貼ったままにせず定期的に脱着し、貼り場所を変えてください（特に夏季は毎日脱着を推奨）。またそのときは、マグネット面をきれいにしてください。マグネットがはがしにくくなったり、貼り付けたところに汚れが発生したりする恐れがあります。
- ●ホワイトボード用のペンを使って書いた内容をそのまま長時間放置すると、ご使用の環境によってはペンの跡が残ってきれいに消えにくくなることがあります。その際は、アルコールまたはアルコール系クリーナーを使ってきれいに拭き取ってください。なお、ホワイトボード用のペン以外を使った場合、書いた内容をきれいに消すことはできませんので、必ずホワイトボード用のペンを使ってください。

使用上の注意

〈マグネットシート〉
- ●絶対に口に入れないでください。誤って飲み込んだ場合は嘔吐させ、医師に御相談ください。
- ●マグネットシートを磁気テープ、フロッピーディスク、プリペイドカード、切符などの磁気カード類、時計、ブラウン管等に近付けると、磁気記録が破壊・磁化されて使用できなくなることがありますので、ご注意ください。
- ●マグネットシートに電磁石、希土類磁石、高圧電線などに近づけないでください。マグネットシートの磁力が乱され、減磁する場合があります。
- ●マグネットシートの焼却処分はしないでください。塩素ガスが発生します。廃棄処理は国及び自治体の法令に従ってください。
- ●屋外使用や高温下など、特殊な状況下での使用、又は被着体の表面性（塗装の種類・塗装状態・表面状態など）により、マグネットシートがはがしにくくなったり、汚れが付着したりする恐れがあります。この予防のためのコーティング処理は行なっていますが、どの状況下においても完全に防ぐことはできませんので、予めご了承ください。
- ●マグネットシートの鉄への吸着は、接着や機械的固定ではない為、吸着力以上の力がかかったり、端部などマグネットシート全体が吸着されてない状態で使用すると、被着体から剥離・脱落が容易に発生します。それらによって、事故が発生する事のない様、設計・用途にご注意ください。

〈インクジェット用ホワイトフィルムシール〉
- ●プリンタによって印刷可能領域が異なります。各機種の取扱説明書でご確認ください。
- ●印刷前にシールをはがすことはプリンタトラブルの原因になりますのでお避けください。
- ●印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。
- ●用紙が丸くカールしたり、シワにならないように取扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。またこの時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。
- ●万年筆や水性ペンで書くとにじむ恐れがありますので、ご確認の上ご使用ください。
- ●コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。
- ●水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。
- ●プリンタの種類、印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより、画像色・画像の精細さが変わることがあります。
- ●用紙は必要なだけ取出し開封後はなるべく早めにお使いください。

〈ホワイトボード用シール〉
- ●各プリンタ、各機種によって、またインクの各色によって色落ち速度が違うため全体の色調が変わる可能性がありますので、ご注意ください。
- ●このホワイトボード用シールを貼ることによって、印刷内容の色あせ、変色の速度を多少遅らせることができます。
- ●以下の環境では十分な効果を発揮できないことがあります。
  例:●屋外での使用
  - ●直射日光のあたる場所
  - ●高温多湿の環境で印刷・保存した場合
  - ●薬品を使う環境

保管上の注意

<共通>
- ●対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、弊社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。
- ●用紙は必要なだけ取出し、開封後はなるべく早めにお使いください。

〈マグネットシート〉
- ●マグネットシートは軟質ゴム磁石です。取扱いによっては、変形や傷が発生する事があります。使用の直前に袋から取出すようにし、凹凸がある場所での保管は避けてください。
- ●保管場所は、高温多湿を避けてください。高温によるシートの変形が生じる場合があります。保管場所は温度30℃以下、湿度60%以下が適当です。

〈インクジェット用ホワイトフィルムシール・ホワイトボード用シール〉
- ●使用しない用紙は必ずビニール袋に入れて気温40℃以下、湿度80%以下の場所で重量がかからないようにして、水平に保管してください。外で長い時間放置いたしますと、反りが発生したり変色する可能性があります。
- ●高温、高湿、直射日光、蛍光灯の光など、また空気の流れ（空調など）のある場所を避けて保管してください。
- ●閉め切った車内やトランクなど、高温になる条件での保管は避けてください。
- ●開封後はなるべく早めにお使いください。

※万一製造上の不備がございました場合には同数の新しい製品とお取替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。
※本製品は光や保管条件によって変色・退色いたしますが、この点についてのお取替えその他の補償はご容赦いただきます。
※製品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。
※記載の社名及び製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

サンワサプライ株式会社
www.sanwa.co.jp
09/07/SNME